

西建協だより

370号

2025年5月



HPアドレス

「西建協だより」では、管内の様々な行政機関の方々から機会あるごとに寄稿をいただいております。このたび、四月より着任されました、東京都西多摩建設事務所長長戸剛様、東京都森林事務所長松川敦様よりご寄稿を頂きましたので掲載を致します。

着任のご挨拶

東京都西多摩建設事務所

所長 出戸 剛

令和七年四月一日付けで東京都西多摩建設事務所長に着任いたしました出戸でございます。

(一社)西多摩建設業協会並びに会員企業の皆様には、日頃より当事務所の事業推進にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

御協会の前身となる団体から数えて百年以上の間、西多摩地域における建設業の発展、地域経済や防災・減災、環境保全等の社会貢献といった役割を強力に推進されてきた歴史を拝見し、改めてそのご功績に感謝の意と敬意を表します。

本年三月十八日深夜三時頃、檜原村南郷地内にて斜面崩壊が発生し、一般都道二〇六号線(檜原街道)が七百メートルにわた

り通行止めとなりました。その後も小規模な崩落が断続的に続く中、十分に安全を確保しながら堆積した土砂の搬出や倒れた

樹木の除去、電柱電線の移設、車道の仮設復旧を進め、四月十二日には、全長七メートル以下の車両の片側交互通行による交

通開放を行うことができました。天候の悪化により一時作業の中断をせざるを得ない状況もありましたが、継続し復旧を進めた結果、四月二十一日午前九時より、大型車両を含む全ての車両の片側交互通行が

可能となりました。引き続き、全面交通開放に向けた復旧作業を全力で進めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

本事務所としましては、山間部における災害時等の代替路となるダブルルート化を鋭意進めてまいります。昨年三月十六日には、日の出町大久野から青梅市梅郷一丁目までの梅ヶ谷トンネルを含む約一・五キロメートルの新設道路を交通開放いたしました。これにより、沿線地域の孤立化を防ぐなど、地域の防災性の向上が図られました。また、多摩川南岸道路(丹三郎)、秋川南岸道路(下元郷)の事業を引き続き進めてまいります。

西建管内の山岳道路は二千を超える斜面を有しており、日常点検等で斜面の状況を的確に把握するとともに、計画的な道路災害防除工事を実施し、奥多摩周遊道路を含む道路の安全性向上を図ってまいります。維持管理の面では、老朽化した橋梁やトンネルについて計画的に長寿命化工事を実施してまいります。さらに急傾斜地崩壊防止や砂防事業などの土砂災害対策を着実に実施してまいります。

市街地では、渋滞の緩和や安全性の向上のため千ヶ瀬バイパスの延伸、志茂及び箱根ヶ崎における道路と鉄道との立体交差化事業、吉野街道や秋川街道等における歩道設置事業を進めてまいります。

一方、降雪時における道路交通の安全を確保するため、貴協会の会員企業の皆様に除雪協力をお願いしております。本年の降雪の際にもご尽力を賜るなど、会員企業の皆様には、例年、昼夜を問わず除雪作業を実施していただいておりますこと、改めて感謝申し上げます。

西多摩地域の安全性向上と発展に向け、尽力してまいりますので、引き続き、ご理解、ご協力を賜りますとともに、西多摩地域の

未来のためにお力添えを頂きますよう、よろしくお願いいたします

着任のご挨拶

東京都森林事務所

所長 松川 敦

この度、令和七年四月一日付けで、東京都森林事務所長に着任いたしました松川でございます。

西多摩建設業協会の皆様におかれましては、日頃より、東京都の治山・林道事業をはじめ、森林・林業行政の推進に、多大なるご協力をいただき、心から御礼申し上げます。

さて、東京では西多摩地域を中心に森林が広がっており、これらの森林は、山地災害の防止、水源のかん養、二酸化炭素の吸収、木材の供給などの多面的な機能を持ち、私たちの生活環境を支えています。こうした機能を十分に発揮させるためには、森林を健全に育成・整備・保全していくことが重要です。当事務所では、森林整備に不可欠な基盤施設である林道の整備と維持管理を推進しております。市町村とも連携を図りながら、林道の新規開設とともに、林業機械の大型化に対応するため、既設林道の改修、高規格化を積極的に進めております。今後とも林道の整備をつうじて、東京の木多摩産材の生産強化や森林施業の効率化とともに、林業の振興を図ってまいります。

近年は、地震や豪雨などによる大規模な災害が頻発しております。急峻な山地を抱える多摩地域でも、山地災害の発生が心配されることから、地域住民の生命と財産を守り、安心できる生活環境の確保が求められています。当事務所では、災害発生時における崩壊地や荒廃溪流の復旧治山事業に迅速に取り組むとともに、落石被害などを未然防止する予防治山にも積極的に対応しております。

一方、個々の工事現場においては、週休二日制の導入や熱中症対策など、労働環境の

向上や安全対策の強化に取り組むことが求められております。当事務所ではこれらの状況を踏まえた設計積算とともに、竣工書類の簡素化、発注時期の平準化など、円滑な工事施工に努めてまいりますので、引き続き、貴協会の皆様のご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。結びに、貴協会と会員の皆様のご発展とご健勝を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

STOP! 熱中症クールワークキャンペーン (職場における熱中症予防対策)

気温の高い夏季には、熱中症が多発しております。適切な対策をとり熱中症予防に努めましょう。

熱中症の重篤化を防止するため、労働安全衛生規則が改正され、令和七年六月一日から施行されます。

この改正により、以下の措置が事業者者に義務付けられます。

- 一 熱中症を生ずるおそれのある作業(※)を行う際に、
 - ①「熱中症の自覚症状がある作業者」
 - ②「熱中症のおそれがある作業者を見つけた者」がその旨を報告するための体制(連絡先や担当者)を事業場ごとにあらかじめ定め、関係作業者に対して周知すること
- 二 熱中症を生ずるおそれのある作業(※)を行う際に、
 - ①作業からの離脱
 - ②身体への冷却
 - ③必要に応じて医師の診察又は処置を受けさせること
 - ④事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地等など、熱中症の症状の悪化を防止するために必要な措置に関する内容や実施手順を事業場ごとにあらかじめ定め、関係作業者に対して周知すること

※WBG(湿球黒球温度) 28度又は気温31度以上の作業場において行われる作業で、継続して1時間以上又は1日当たり4時間を超えて行われることが見込まれるもの

詳細は東京労働局ウェブサイトにてご確認ください。

URL

https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roundoukyoku/newpage_00329.html



西建協 協会 第5回通常総会
組合 第56回通常総会
開催

令和7年5月27日にて、一般社団法人西多摩建設業協会第5回通常総会、ならびに西多摩建設業協同組合第56回通常総会をあきる野市、あきる野ルピアホールにて開催いたしました。提案いたしました全議案は、承認可決いたしました。また、任期満了に伴う、役員改選にて新たに岩浪岳史氏が新たに理事長に就任いたしました。詳細は次号にて掲載します。また、総会懇親会では、井上信治衆議院議員、地元選出都議会議員の皆様、西多摩8市町村長の皆様にお越しいただき盛大に行われました。

～これからの花の見どころイベント～

吹上花しょうぶまつり

令和7年5月31日～6月15日
ウェブサイト

<https://www.city.ome.tokyo.jp/site/omekaneko/103486.html>

QRコード：



建災防西多摩分会

令和7年度 全国安全週間説明会、令和7年度通常総会開催案内

日時：令和7年6月20日（金） 15時～

会場：あきる野市 あきる野ルピア3階 産業情報研修室

令和7年度 全国安全週間スローガン

「 多様な仲間と 築く安全 未来の職場 」

◇ あ と が き ◇

これから梅雨に入り、現場で働く皆様にとって、とても過酷な作業環境となります。

また、熱中症のリスクも高くなり、事業者としての対策を講じていかなければなりません。個々の日常生活での対策が重要です。入浴もシャワーでなく湯船につかる、適度な運動で汗をかくなど、梅雨から過酷な夏に向けて、今からしっかりと身体を暑熱順化する事を心掛けましょう。水分補給が最も重要ですが、アルコールでは水分補給にはなりません、飲めば飲むほど脱水状態になりますので、くれぐれもお気を付けください。

広報委員会

4 月 事 業 計 画

- 4 日 事業委員会
- 11 日 災害対策安全委員会
- 14 日 広報委員会 369号編集
- 14 日 総務委員会
- 15 日 理事会

5 月 事 業 計 画

- 16 日 事業委員会
- 19 日 広報委員会 370号編集
- 19 日 総務委員会
- 20 日 理事会
- 24 日 災害対策安全委員会
- 27 日 西建協 協会 第5回通常総会、
組合 第56回通常総会
- 30 日 西建協 若手経営者の会 令和7年度 通常総会

西多摩エリア随一 国家試験受験対策予備校 都内日建学院でココだけ！
日建学院 青梅校 無料 駐車場 完備 通学らくらく♪
合格 のための受験対策講座
2025年度 開講講座のご案内

講座名	コース名	通常学費 (税込)	講義日程	開 講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥165,000	火・木(夜間)	7月中旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	火・木(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	火・木(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥330,000	月・水(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	月・水(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	月・水(夜間)	8月上旬
宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています！
次はあなたの番です！

詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までご連絡ください。

東京都青梅市河辺町6-8-14 西多摩建設業協会内
青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建学院 立川校 090-4171-6169 高橋かおり